

## 概要

図 1 : 国内最良の 10 大学 (フォーリャ紙大学ランキングより)

1 位	サンパウロ大学 (USP)	サンパウロ州
2 位	ミナスジェライス連邦大学 (UFMG)	ミナスジェライス州
3 位	リオ・デ・ジャネイロ連邦大学 (UFRJ)	リオ・デ・ジャネイロ州
4 位	リオ・グランデ・ド・スル連邦大学 (UFRGS)	リオ・グランデ・ド・スル州
5 位	カンピーナス州立大学 (Unicamp)	サンパウロ州
6 位	パウリスタ州立大学 (Unesp)	サンパウロ州
7 位	サンタカタリーナ連邦大学 (UFSC)	サンタカタリーナ州
8 位	ブラジリア大学 (UnB)	連邦直轄区
9 位	パラナ連邦大学 (UFPR)	パラナ州
10 位	サンカルロス連邦大学 (UFSCar)	サンパウロ州

上位 10 位の優良大学における、CNPq が発表した研究グループの数に関し、以下の図 2 及び 3 に示すデータが得られました。

図 2 : ブラジルの主要 10 大学における研究グループ数

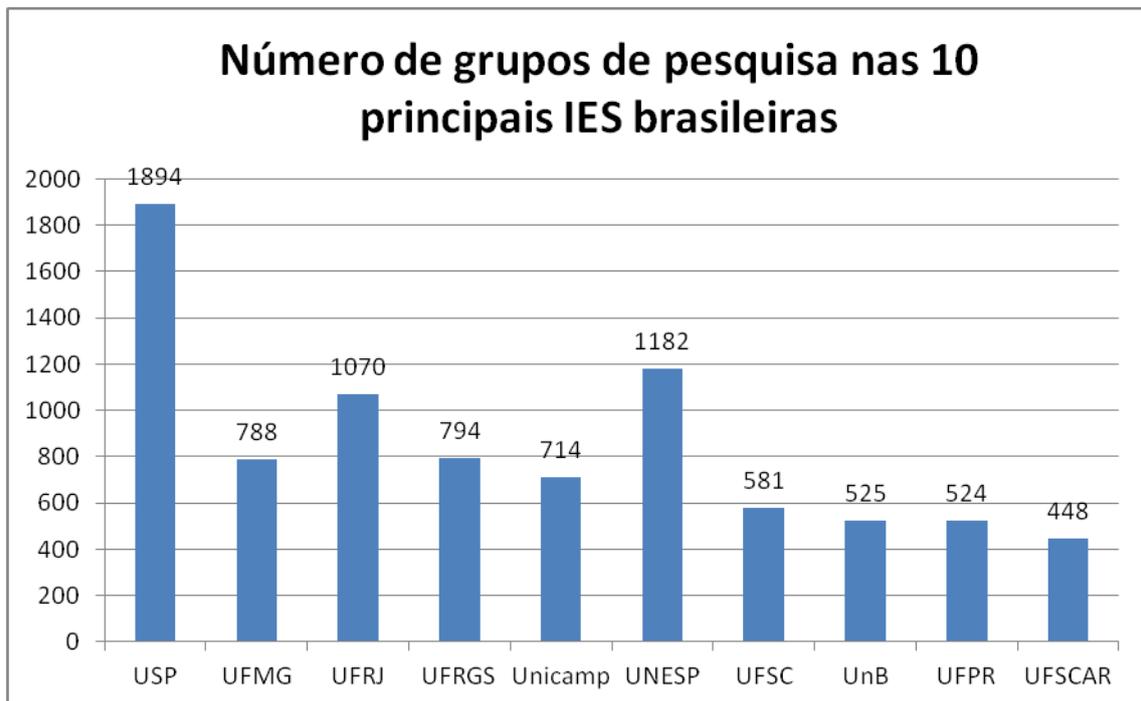
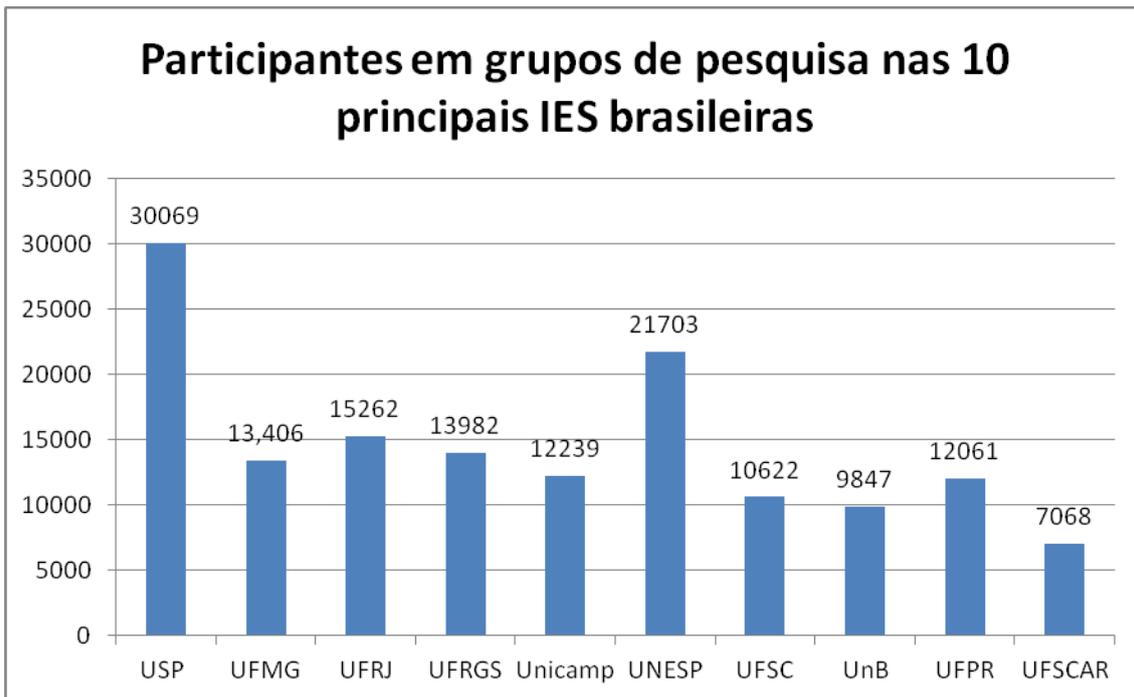


図 3 : ブラジルの主要 10 大学における研究グループ参加者数



上記の情報から、各大学のランキングの順位は、研究グループ数及び参加者数が直接表れたものではないことが理解されます。UFMG を例に挙げると、大学ランキングでは 2 位ですが、大学内の研究グループ数及び参加者数では 5 位です。同様に、大学ランキング 6 位の Unesp は 2 位となっています。

また、サンパウロ大学は他大学と比較し、示された全ての基準において傑出していることがわかります。大学ランキングでは 97 点を獲得しました。この点数の大部分は、同大の学術研究の進展に起因するもので、「第 10 回ブラジルの研究グループに関する大規模調査」のデータと合わせると、ブラジルの学術研究において、サンパウロ大学が中心的存在であることは明らかです。2014 年は、ブラジルの大学内研究グループ数及び参加者数は過去最大に達した年です（図 4、5）。

図 4 : サンパウロ大学の研究グループ数（年別）

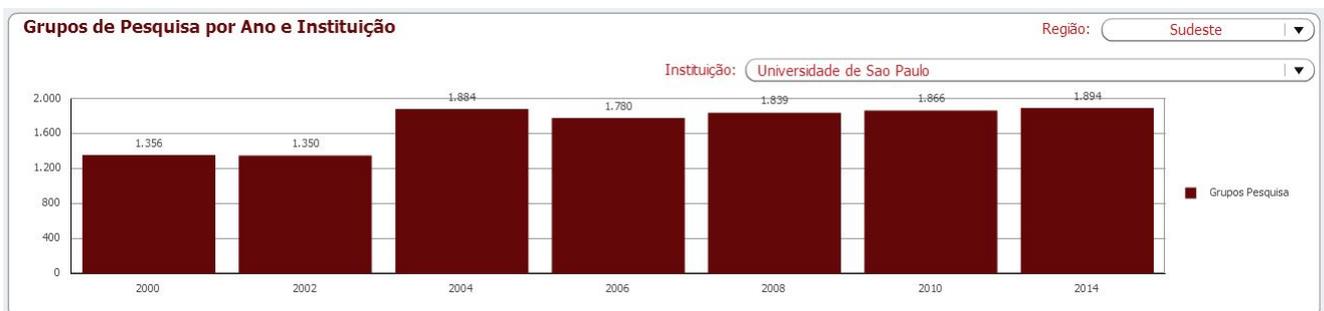
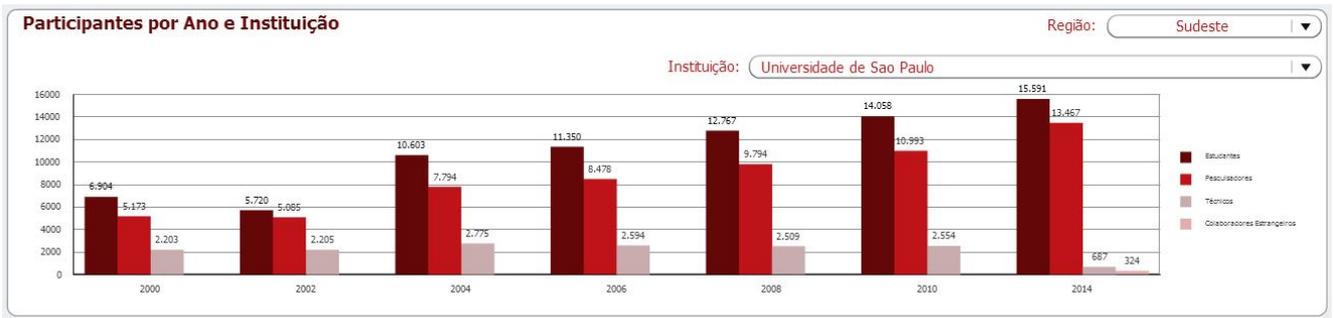


図 5 : サンパウロ大学の研究グループ参加者数 (年別)



2014 年 : 学生数 15591 人  
 研究者 : 13467 人  
 専門技術者 : 687 人  
 外国人協力者 : 324 人  
 合計 : 30069 人

上記 2 つのデータの数を比較すると、サンパウロ大学のすぐ後にジュリオ・デ・メスキッタ・フィーリョ・パウリスタ州立大学 (Unesp) が続きます。サンパウロ大学のみがブラジルの学術研究をリードしているわけではないことを指摘する結果ですが (図 6、7)、サンパウロ大学とその他主要大学との間には依然として差があります。(但し、その差は年々減少しています)

図 6 : Unesp の研究グループ数 (年別)

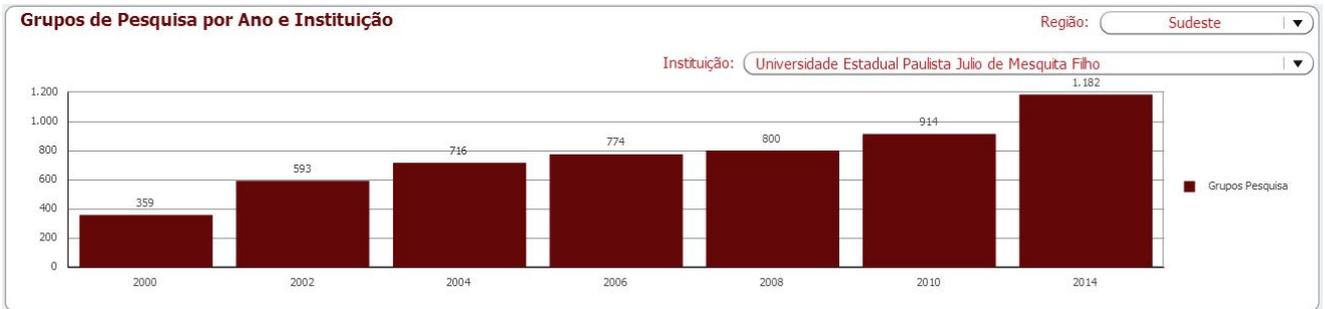
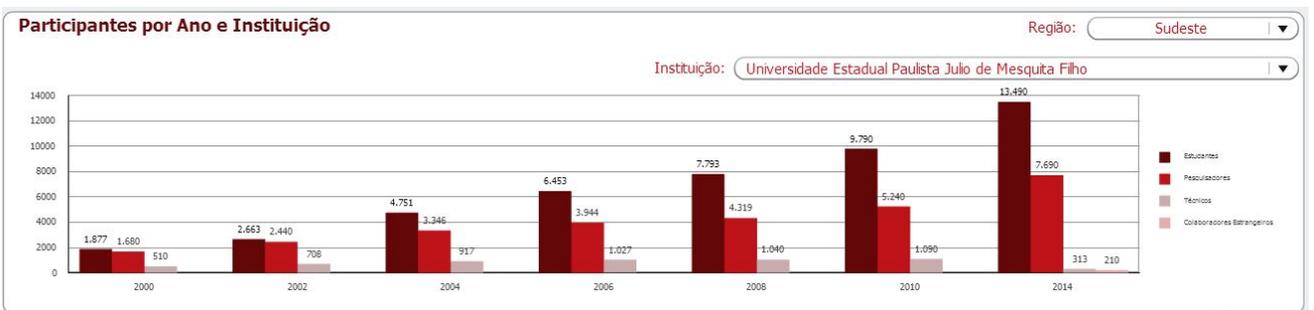


図 7 : Unesp の研究グループ参加者数 (年別)



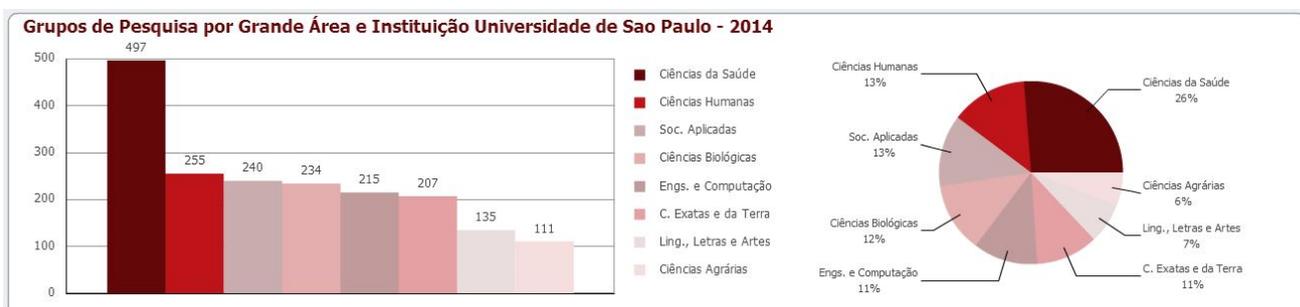
2014 年：学生数 13490 人  
 研究者：7690 人  
 専門技術者：313 人  
 外国人協力者：210 人  
 合計：21703 人

上記のデータによれば、サンパウロ大学はUnespよりも研究グループ数が 712、参加者数が 8336 人上回っており、数の上での差は大きいものの、2000 年時点（サンパウロ大学が、Unespとの比較で研究グループ数 997、参加者数 10213 人上回る<sup>1)</sup>の数と比較すると、その差は著しく縮小しました。

研究グループの研究分野は人文科学系（21%）、医学系（16%）に集中しており、10 大学のうち 6 大学で人文科学系、4 大学で医学系の研究グループが最多であることがわかっています<sup>2)</sup>。

大学ランキング上位 5 位の大学において最も多い研究分野は医学系で、続いて人文科学系（UFRJ は例外で、生物学系、コンピュータ学系の研究グループ数が最多）となっています。

図 8：サンパウロ大学（フォーリャ大学ランキング、研究グループ数及びその参加者数において 1 位）の分野別研究グループ数



医学系：497（26%）  
 人文科学系：255（13%）  
 応用社会科学系：240（13%）  
 生物学系：234（12%）  
 工学・コンピュータ学系：215（11%）  
 精密科学・地球科学系：207（11%）  
 言語学・文学・芸術学系：135（7%）  
 農学系：111（6%）

<sup>1)</sup> 特に、UNESP は、2000 年時点では学術研究関連の数で言うと必ずしも 2 番目ではなかった。

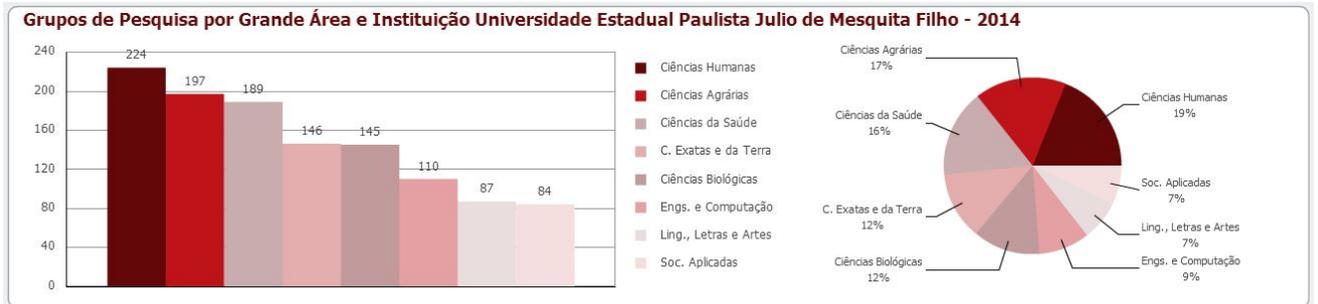
<sup>2)</sup> UFMG では、人文科学系、医学系の研究グループ数が同数だった。

図 9 : UFMG (フォーリャ大学ランキング 2 位) の分野別研究グループ数



人文科学系 : 136 (17%)  
 医学系 : 136 (17%)  
 生物学系 : 108 (14%)  
 応用社会科学系 : 104 (13%)  
 言語学・文学・芸術学系 : 94 (12%)  
 精密科学・地球科学系 : 90 (11%)  
 工学・コンピュータ学 : 83 (11%)  
 農学系 : 37 (5%)

図 10 : Unesp (フォーリャ大学ランキングで 6 位、研究グループ数及びその参加者数において 2 位) の分野別研究グループ数



人文科学系 : 224 (19%)  
 農学系 : 197 (17%)  
 医学系 : 189 (16%)  
 精密科学・地球科学系 : 146 (12%)  
 生物学系 : 145 (12%)  
 工学・コンピュータ学 : 110 (9%)  
 言語学・文学・芸術学系 : 87 (7%)  
 応用社会科学系 : 84 (7%)

興味深いことに、調査対象の大学において、研究グループの参加者はブラジルの人口統計に従って女性の方が多く、59%が女性であることがわかりました。

図 11 : サンパウロ大学における研究グループ参加者数 (性別)



女性 : 9040 (58%)

男性 : 6547 (42%)

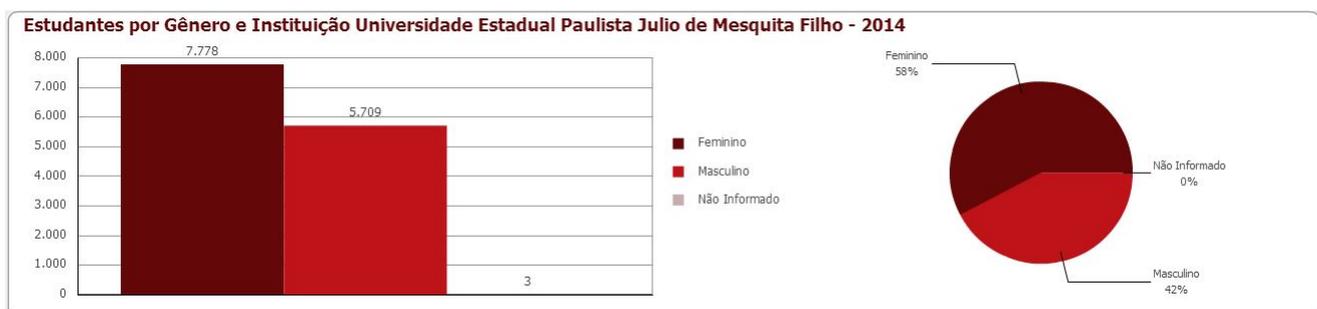
図 12 : UFMG における研究グループ参加者数 (性別)



女性 : 4448 (60%)

男性 : 2904 (39%)

図 13 : Unesp における研究グループ参加者数 (性別)



女性 : 7778 (58%)

男性 : 5709 (42%)